



【 多くの方々のおかげで子供が育つ 】

○ 今年度、本校に「**小学校少人数教育推進講師**」が配置されています。実際には、3年～6年の算数や国語の授業において、2つの学級を3つに分け、担任2人と少人数教育推進講師の3人で指導をしています。本人の希望を加味した習熟度別ですが、見ていて、やはり**少人数における授業は落ち着く**上に、**個別対応もやりやすくなる**と感じます。



○ 場合によっては、チーム・ティーチングの形態も取り入れています。



一つの教室に担任と少人数教育推進講師の2人が入って指導する形態です。担任が主となって授業を進め、少人数教育推進講師が補助者として個別の指導を行っています。この形態も**個別での指導**ができるので、子供たちにとってはプラスです。

○ また、「**なんとっ子まなびサポーター**」も配置され、3年生以上の算数の授業をチーム・ティーチングの形態で行っています。このように、多くの人材が配置されているおかげで、**子供が理解しやすい、学びが深まる**という状況がつけられています。

○ 他にも、個別に支援を要する子供に個別で対応する5名の「**スタディ・メイト**」、学校に適応しにくい子供に対応する「**適応指導員**」が配置されています。この方々のおかげで、子供が**集団行動**をしたり、**学習に集中**して取り組んだり、**仲間と一緒に活動**したりできるような状況がつけられています。

○ 子供に直接に関わる多くの方々のおかげで、井波っ子が育つ大きな契機となっています。このような**体制がつけられていることに感謝**しながら、私たちは教育活動に取り組んでおり、今後一層努めていきたいと思っています。

